



No.34

大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyō

Elementary School

<http://www.taisyō.obihirō.ed.jp>

平成28年7月25日

七中エリアの日『ノーテレビ・ノーゲームデー』に多くの方から感想が寄せられました！！

過日、取組をお願いしてありました「七中エリアの日(毎月7日)」～ノーテレビ・ノーゲームデー～の様子が整いましたのでお伝えします。今回は、これまでに20を超える方々より取組の様子や感想をいただきました。以下に概要をまとめましたので、ご覧ください。



左のグラフは、今回の取組の様子をグラフ化したものです。一番ハードルの高いと考えられるAに取り組んでいた家庭が多かったと、また、昨年度までの取組と同様に『時間を決めて組む』がこれに続く形となりました。みなさんの感想等から依然としてテレビの影響力が大きいことがわかります。

～ 保護者のみなさんから寄せられた感想などです ～

- 今回は取組めなかったので、次回は家族と決めて取組みたい。
- 見たい番組がある子は多少不機嫌になりましたが、「たまには目を休めてあげよう」「たくさんお話してからのいいね」などと声掛けすると納得して過ごしていました。テレビ・ゲームなど毎日見たり、やったりすることが当たり前になっているのが、いいのだろうか～？と心配になっているので、ノーテレビデーの日があって良かったと心から思います。
- 我が家にはテレビゲームがないので、ほぼ毎日Aです。逆にテレビがないことで、「ここが良かった」という新発見をすることがないのと、「時間を決めて(続きがしたくても、見たいテレビがあっても)我慢する」体験に乏しいと思っています。今後生きていく上では、テレビよりも「スマホ」を我慢する体験の方がより達成困難ながらも有効な取組な気がするので意識していきたいです。
- 少年団で帰りが遅く、平日はほとんどゲームをする時間はないのですが、TVもつけないことで時間が効率的に使えたと思います。ゆっくり話をする時間もあり、穏やかなひと時でした。
- 少年団や陸上クラブ、上の子の部活などで忙しい日でした。取組というより、帰宅してから1時間ちょっとで寝る時間なので、ゲームもテレビも普段から見たりしている時間はそんなにありません。
- 19:00～20:00の1時間、取組みました。夕食中は静かになり、宿題やお風呂など普段ならダラダラしていますが早く終わらせることでよかったです。
- 親の仕事、子どもの習い事等でノーテレビデーを忘れていました。
- 小学生のうちは、親が時間を決めてゲームをしたり、テレビを見るようにしたら節度を保てるように思う(自分で切り上げることが難しい)。ノーテレビデーはなかなかできないです。
- 正直、小さい子がいるので1日中は厳しかったです。
- 日頃からTVやゲームは見たりしないので無理なく取り組めると思います。TVは見るとしたら平日の朝の7:20～7:38(バスの時間)のEテレで、特に見なくても平気と思います。(子どもたちは)私の方がその日のニュースや天気などが気になるのでBは厳しいかと…と思います。
- テレビを観て手が止まることがないので食事の時間が長引くことがなかったです。食後、勉強に入るので切り換えがスムーズにできていました。今までは観たいテレビが終るまでは切り換えがなかなかできない事も何度かありました。
- 野球がTVで入らなくてちょうどよかった。宿題が多かったのでTVどころではなかったようだ。家庭の都合などがあるので、できる時にやればいい。できなくてもいい。やりたい人がやればいい。

裏面に続く

- 休日などずっと家ではテレビをつけているわけではないが、あらためてテレビを消し家族との会話などが増え、とてもよかったです。
- 大人は忘れていましたが、子どもたちがあわててテレビを消していました。最近ゆっくと話せなかったのか、夫は嬉しそうに娘と話をしていました。なぜか、「お酒がダメなんだよ」と息子に言っていました。「ノーアルコールデー」もいいかもしれませんね(笑)。
- いつもより話す時間が増えて子どもと楽しい時間を過ごせました、トランプやパズルなど一緒にやり、とても良かったです。
- 雑音がなく、話にも集中して聞くことができるのでとても良かったです。また取り組もうと思います。
- 話をたくさんできましたが、盛り上がりすぎていつもより寝る時間が遅くなってしまいました。
- いつもより机に向かう時間が増えたと思います。
- 普段はテレビをつけている状態なので、とても静かに感じました。子どもたちともゆっくと話ができたと感じます。
- 下の子がまだ理解することができず、TVが見たいと泣いてしまい、娘と話をすることができず見送りました。
- いつもだとテレビを見ている時間に、子どもと沢山遊ぶことができたので良い時間だと思います。
- 当初は1日中見ないつもりでやりましたが、やはりいきなり1日中はハードルが高かったです。見たいアニメのある日は、その番組だけを見るようにしようと思います。やはりテレビを見ない食事はいつもより会話が多かったです。
- 普段は、ついついテレビをつけっぱなしで見てしまうので、たまにはテレビとゲームのない生活もいいなと思いました。いつもより家族での会話が多かったです。
- 娘は、大分YOUTUBEを見ているせいか辛かった様子。毛布などを使い、テントを作って、ギターやパーカッションを並べ、ライブごっこをして楽しんでいました。もっと一緒に自然に触れたりする事が必要だと感じました。ありがとうございました。
- TVやゲームをしない分、弟と遊んでいました。TVやゲームをしていなかったのも、いつも以上にぎやかな1日でしたがTVやゲームを忘れるくらい楽しく遊んでいてとてもよかったです。

～ 子どもたちから寄せられた感想などです ～

- 次は見ないようにする。 ○ 見たかったのに残念だったけど、たまにはいいかなと思った。
- 音がなくて静かに過ごせて良かった。 ○ 1日に30分くらいなら毎日でもいいと思う。
- いつもより静かだった。 ○ 陸上、宿題、足のリハビリなどで見れませんでした。
- 今度からはもう少し時間を多くとって取り組みたい。 ○ 宿題が早く終わって良かった。
- 今回はできなかったのも、次回はやりたいです。 ○ いつもと同じなので大丈夫だった。
- 時間を決めてすることはいいことだと思う。決めて見ないと、やめるタイミングがわからなくなる。
- 食事の時はテレビやゲームを見ない。ゲームをしないのは、いつもやっているのだからいいなら楽だった。
- 食事が早く食べ終わったので、時間に余裕ができた。 ○ トランプができて楽しかった。
- 宿題が多くて、テレビを見るひまがなかった。毎月はずらい。
- 宿題をテレビを見る時間に使ったりして、たくさん勉強できたので良かった。 ○ 楽しかった。③
- こういう機会があるといつも習い事で忙しいので、会話が増えて良かった。
- 色々な事をみんなと話せてよかった。またやってほしいです。 ○ ビデオを見ないのが楽しかった。
- まだ慣れないので違和感があるようです…… ○ テレビが消えるとさみしかった。
- テレビをつけないことで、たくさん話げできた。 ○ 「ぜんぜん大丈夫だった」
- 楽しかった。(少しづらかったけど) ○ 我慢が辛かった。

七中エリアの日 『ノーテレビ・ノーゲームデー』(7月7日実施) を終えて

今回も、多くの方々から感想やご意見をお寄せいただきました。皆さんから寄せられた感想や意見に目を移しますと、本取組が定着していること、また、肯定的に受け入れていただいていることなどが見えてきます。さて、ご家族と過ごされた団らんはいかがだったでしょうか？ 今年度は、毎月7のつく日を七中エリアの日として取り組むこととなります。皆さんの感想にもありますように、それぞれのご家庭で無理のない取組としていただければ大変ありがたいです。

明日から24日間の夏休みに入ります。規則正しく、有意義な夏休みにする上からも引き続き、ご家庭で取組んでいただければ大変助かります。次回は、10月7日(金)に案内をお配りする予定です。どうぞよろしくお願い致します。

帯広市の進めるエリアファミリーとは、

ここで、帯広市の進めるエリアファミリーについて紹介します。帯広市では、子どもの育ちと学びをつなぐため、帯広市内の幼稚園、保育所(園)、児童保育センター、小学校、中学校の連携体制を構築しています。帯広市エリア・ファミリー構想とは、連携推進の仕組みとして中学校区をひとつのエリアと考え、各エリアにおける連携を強化するとともに、子どもを中心に据えた共通理解を図り、実効性ある取組を進めることを目指しています。

皆様のご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。